

引き続き
感染予防に
ご協力を！

感染リスクが高まる5つの場面



飲酒を伴う懇親会等

感染
事例

酒類の回し飲み
箸などの共用

■飲酒の影響で気分が高揚し、注意力が低下する傾向があります。また、聴覚が鈍り大声になりやすく、注意が必要です。



大人数や長時間におよぶ飲食

感染
事例

接待を伴う飲食
深夜のはしご酒

■長時間におよぶ飲食は感染リスクが高まります。
■大人数の飲食では会話が大声になり飛沫が飛びやすくなります。



マスクなしでの会話

感染
事例

カラオケ
車やバスでの移動時

■限られた空間の中、マスクがない状態で相手と近距離で会話することは、飛沫感染のリスクを高めます。



狭い空間での共同生活

感染
事例

寮の部屋
トイレなどの共用部分

■狭い空間での共同生活は、閉鎖空間が長時間にわたり共有されるため、感染リスクが高まる傾向にあります。



居場所の切り替わり

感染
事例

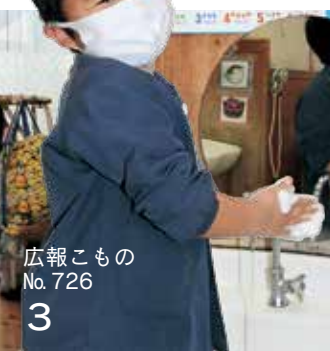
休憩室、喫煙所、更衣室

■休憩時間などで居場所が切り替わると、気の緩みや周囲の環境の変化から感染リスクが高まる場合があります。



幼保園でも感染予防を徹底

幼稚園や保育園でも手洗いや消毒を徹底し、子どもたちも感染しないように頑張っています。



病院で働いている皆さん ありがとう

Thanks from the children

子どもたちからの
エール

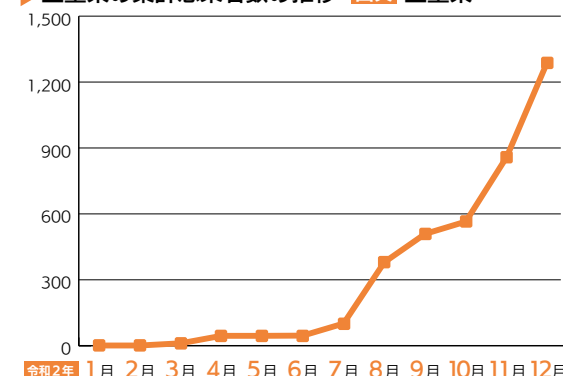
特別企画

令和2年9月に町商工会青年部が主催した「こどもハートアートプロジェクト」で子どもたちにお礼として贈られたマスクを活用しています。

事者の皆さんが、強い意志を持って日々懸命に目の前の仕事や現場と向き合っていることで、救われている生命や生活があることを私たちは決して忘れてはいけません。「何のために手洗いやマスクをするのか」「本当に今必要な外出なのか」と自問しながら、この未曾有の危機を乗り越えていかなければなりません。

改めて私たちの生命や生活を守ってくれている医療従事者の皆さんに心からありがとうを伝えたい。少しでも医療の現場で働く皆さんの心の支えや励みになればと思います。孤野町からエールを贈りたいと思います。

▶三重県の累計感染者数の推移 出典 三重県



収 束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症。全国的にも連日、感染者数の増加や入院患者病床使用率に関する報道がなされ、三重県内でも感染者が増加している傾向などから1月14日に「緊急警戒宣言」が発出されました。誰しもが刻一刻と迫る感染の恐怖に向き合っている状況です。

そのような状況の中、医療現場の最前線で感染症患者に対処し、命を救おうと尽力してくれているのは医療従事者の皆さんです。医師や看護師をはじめとする医療従

医療現場の最前線へ向けて